

平成24年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月19日
上場取引所 大

上場会社名 不二精機株式会社
 コード番号 6400 URL <http://www.fujiiseiki.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 定時株主総会開催予定日 平成25年3月26日
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊井 剛
 (氏名) 山本 幸司
 TEL 06-4306-6822
 有価証券報告書提出予定日 平成25年3月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期	4,449	△23.5	24	△86.1	△42	—	227	—
23年12月期	5,812	0.1	177	△46.5	70	△49.7	6	△97.1

(注) 包括利益 24年12月期 371百万円 (—%) 23年12月期 △61百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年12月期	33.46	—	38.4	△0.7	0.6
23年12月期	0.98	—	1.6	1.2	3.1

(参考) 持分法投資損益 24年12月期 一百万円 23年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期	5,651	779	13.8	114.45
23年12月期	5,802	407	7.0	59.86

(参考) 自己資本 24年12月期 779百万円 23年12月期 407百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年12月期	652	△618	△344	1,084
23年12月期	472	△177	212	1,356

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
25年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,313	6.0	52	—	9	—	9	—	1.32
通期	4,987	12.1	147	512.5	34	—	34	△85.0	4.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

24年12月期	7,354,000 株	23年12月期	7,354,000 株
24年12月期	544,279 株	23年12月期	544,279 株
24年12月期	6,809,721 株	23年12月期	6,809,751 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 経営方針	3
(1) 会社の経営の基本方針	3
(2) 目標とする経営指標	3
(3) 中長期的な会社の経営戦略	3
(4) 会社の対処すべき課題	3
(5) その他、会社の経営上重要な事項	3
3. 連結財務諸表	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 会計方針の変更	12
(7) 表示方法の変更	12
(8) 追加情報	12
(9) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
役員の異動	16

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部に政権交代による景気好転への期待感は見られたものの、欧州債務問題の長期化や新興国経済の減速等を要因とする海外経済の低迷等を背景に、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足への更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車分野等の新規分野への事業展開を行い、高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、固定費の圧縮、内製化による外注加工費の削減等をはじめとした徹底的なコストダウンに取り組んでおります。

このような結果、当連結会計年度の売上高は、44億49百万円（前連結会計年度比23.5%減）となりました。

損益につきましては、営業利益24百万円（前連結会計年度比86.1%減）、経常損失42百万円（前連結会計年度は経常利益70百万円）、受取保険金を特別利益に計上したこと等により、当期純利益2億27百万円（前連結会計年度は当期純利益6百万円）となりました。

事業の種類別セグメント別の売上高は以下のとおりであります。

<射出成形用精密金型及び成形システム事業>

光学機器及び自動車部品用精密金型が減少したこと等により、売上高は19億18百万円（前連結会計年度比22.0%減）、セグメント損失54百万円（前連結会計年度はセグメント利益34百万円）となりました。

<精密成形品その他事業>

精密成形品その他セグメントは、自動車部品用成形品が減少したこと等により、売上高は25億31百万円（前連結会計年度比24.5%減）、セグメント利益84百万円（前連結会計年度比41.8%減）となりました。

②次期の見通し

次期につきましても世界経済の見通しは不透明感が強いものの、当社グループの精密金型事業では主要顧客の設備投資意欲の回復を見込み、精密成形品事業ではタイでの洪水からの回復及びインドネシアでの操業開始等、東南アジアを中心とした売上の増加を計画しており、両事業ともに増収となることを想定しております。その中で適正な利益を確保できる体質へ早急に転換をはかることを前提として見通しを作成しております。

当社グループにおきましては、今後の経営環境の急激な変化に対応するため、主に以下の内容を盛り込んだ経営改善計画を策定し、さらに強固に実行して参ります。

1. 技術提携を含めた販路の拡大
2. 固定費の圧縮（人件費および経費の削減）
3. 外注加工費の内製化による圧縮

この結果、平成25年12月期の連結業績見通しといたしましては、売上高49億87百万円、営業利益1億47百万円、経常利益34百万円、当期純利益34百万円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、10億84百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は、6億52百万円（前連結会計年度は4億72百万円の獲得）となりましたが、これは、税金等調整前当期純利益2億66百万円、減価償却費2億66百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、6億18百万円（前連結会計年度は1億77百万円の使用）となりましたが、これは、有形固定資産取得による支出6億17百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は、3億44百万円（前連結会計年度は、2億12百万円の獲得）となりましたが、これは、長期借入金の返済による支出8億26百万円があった一方、長期借入金による収入4億82百万円、社債の発行による収入1億92百万円によるものであります。

2. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略

以上の三項目につきましては、平成23年12月期決算短信（連結）（平成24年2月17日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

当社ホームページ

<http://www.fujiseiki.com/>

大阪証券取引所ホームページ

<http://www.ose.or.jp/>

- (4) 会社の対処すべき課題

製造業の急速な海外移転により縮小が続く日本市場での安定的な受注確保が最大の課題であります。また、受注拡大が続くアジア市場においては、人件費等のコスト高騰に対応するため、人手に頼らない生産活動への移行を効率的な自動化・半自動化設備の導入により早急に進めることが課題であります。

さらに、「新技術への挑戦」をキーワードにグループ各社が連携し「絶対的競争力」を確立することにより、競合他社との差別化を進めることが基本的な課題であると認識しております。

- (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,360,726	1,088,631
受取手形及び売掛金	1,273,584	988,189
製品	209,071	239,664
仕掛品	142,451	304,009
原材料及び貯蔵品	107,954	93,462
未収入金	360,820	282,235
繰延税金資産	64,002	36,586
その他	37,040	84,806
貸倒引当金	△8,280	△4,680
流動資産合計	3,547,372	3,112,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	681,053	701,594
機械装置及び運搬具（純額）	731,171	783,802
土地	523,295	525,155
リース資産（純額）	27,577	22,172
建設仮勘定	74,554	283,996
その他（純額）	94,631	91,536
有形固定資産合計	2,132,284	2,408,257
無形固定資産	28,724	19,905
投資その他の資産		
投資有価証券	7,335	47,262
長期貸付金	4,000	4,000
繰延税金資産	4,034	5,327
その他	76,660	38,730
貸倒引当金	△8,182	△20
投資その他の資産合計	83,847	95,299
固定資産合計	2,244,855	2,523,462
繰延資産		
社債発行費	10,640	15,442
繰延資産合計	10,640	15,442
資産合計	5,802,868	5,651,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	734,148	549,258
短期借入金	2,133,585	1,738,267
1年内償還予定の社債	60,480	88,480
リース債務	5,675	5,675
未払金	156,956	176,892
未払法人税等	9,617	10,752
賞与引当金	51,038	60,201
製品保証引当金	10,984	20,661
その他	109,286	134,142
流動負債合計	3,271,771	2,784,331
固定負債		
社債	389,280	500,800
長期借入金	1,574,807	1,499,177
長期未払金	29,355	8,083
リース債務	23,281	17,606
繰延税金負債	39,140	31,160
退職給付引当金	1,681	2,279
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	—	14,449
事業撤退損失引当金	51,399	—
固定負債合計	2,123,484	2,088,095
負債合計	5,395,255	4,872,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,592	948,592
資本剰余金	139,280	139,280
利益剰余金	△192,050	35,815
自己株式	△261,849	△261,849
株主資本合計	633,973	861,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,615	2,381
繰延ヘッジ損益	—	△301
為替換算調整勘定	△227,976	△84,535
その他の包括利益累計額合計	△226,361	△82,455
純資産合計	407,612	779,383
負債純資産合計	5,802,868	5,651,810

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	5,812,190	4,449,316
売上原価	4,755,428	3,617,594
売上総利益	1,056,762	831,722
販売費及び一般管理費	878,763	806,892
営業利益	177,999	24,829
営業外収益		
受取利息	1,329	1,571
受取配当金	217	197
為替差益	—	20,073
仕入割引	1,303	1,102
役員退職慰労引当金戻入額	2,172	—
債務勘定整理益	6,344	—
補助金収入	—	12,303
その他	8,234	11,599
営業外収益合計	19,602	46,846
営業外費用		
支払利息	93,792	86,031
為替差損	16,228	—
社債発行費償却	1,877	2,917
その他	15,455	25,130
営業外費用合計	127,354	114,079
経常利益又は経常損失(△)	70,247	△42,402
特別利益		
固定資産売却益	1,628	29,188
受取保険金	—	674,946
特別利益合計	1,628	704,134
特別損失		
固定資産売却損	406	333
固定資産除却損	307	1,519
減損損失	1,815	5,492
投資有価証券評価損	2,149	—
過年度増値税等	10,713	—
災害による損失	36,199	387,848
特別損失合計	51,590	395,194
税金等調整前当期純利益	20,285	266,538
法人税、住民税及び事業税	13,544	20,554
法人税等調整額	97	18,118
法人税等合計	13,641	38,672
少数株主損益調整前当期純利益	6,644	227,865
当期純利益	6,644	227,865

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	6,644	227,865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,883	766
繰延ヘッジ損益	—	△301
為替換算調整勘定	△66,933	143,441
その他の包括利益合計	△68,817	143,905
包括利益	△62,173	371,771
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△62,173	371,771
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	948,592	948,592
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	948,592	948,592
資本剰余金		
当期首残高	918,000	139,280
当期変動額		
欠損填補	△778,719	—
当期変動額合計	△778,719	—
当期末残高	139,280	139,280
利益剰余金		
当期首残高	△977,413	△192,050
当期変動額		
欠損填補	778,719	—
当期純利益	6,644	227,865
当期変動額合計	785,363	227,865
当期末残高	△192,050	35,815
自己株式		
当期首残高	△261,837	△261,849
当期変動額		
自己株式の取得	△11	—
当期変動額合計	△11	—
当期末残高	△261,849	△261,849
株主資本合計		
当期首残高	627,340	633,973
当期変動額		
当期純利益	6,644	227,865
自己株式の取得	△11	—
当期変動額合計	6,632	227,865
当期末残高	633,973	861,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	3,298	1,615
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,683	766
当期変動額合計	△1,683	766
当期末残高	1,615	2,381
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	△301
当期変動額合計	—	△301
当期末残高	—	△301
為替換算調整勘定		
当期首残高	△161,043	△227,976
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△66,933	143,441
当期変動額合計	△66,933	143,441
当期末残高	△227,976	△84,535
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△157,744	△226,361
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△68,617	143,905
当期変動額合計	△68,617	143,905
当期末残高	△226,361	△82,455
純資産合計		
当期首残高	469,596	407,612
当期変動額		
当期純利益	6,644	227,865
自己株式の取得	△11	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△68,617	143,905
当期変動額合計	△61,984	371,771
当期末残高	407,612	779,383

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,285	266,538
減価償却費	346,852	266,400
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	726	△11,860
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,340	6,393
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△34,272	—
受取利息及び受取配当金	△1,547	△1,768
支払利息	93,792	86,031
為替差損益 (△は益)	5,165	△50,143
減損損失	1,815	5,492
災害損失	—	193,155
固定資産除却損	307	1,519
固定資産売却損益 (△は益)	△1,222	△28,854
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,149	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	494	607
売上債権の増減額 (△は増加)	40,284	343,119
未収入金の増減額 (△は増加)	△96,274	93,059
たな卸資産の増減額 (△は増加)	118,696	△148,894
仕入債務の増減額 (△は減少)	124,801	△226,613
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,921	△67,637
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	5,425	9,677
社債発行費償却	1,877	2,917
その他	△47,650	16,087
小計	573,289	755,226
利息及び配当金の受取額	1,556	1,768
利息の支払額	△92,288	△84,173
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△10,237	△20,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	472,320	652,321
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△54	△117
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	△38,800
有形固定資産の取得による支出	△169,762	△617,853
有形固定資産の売却による収入	1,600	60,823
無形固定資産の取得による支出	△9,100	△3,375
その他	△556	△18,936
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,874	△618,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	182,842	△126,647
長期借入れによる収入	1,260,239	482,552
長期借入金の返済による支出	△1,665,942	△826,520
社債の発行による収入	467,481	192,281
社債の償還による支出	△30,240	△60,480
リース債務の返済による支出	△2,364	△5,675
自己株式の取得による支出	△11	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	212,004	△344,489
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,392	38,122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	490,058	△272,305
現金及び現金同等物の期首残高	866,835	1,356,893
現金及び現金同等物の期末残高	1,356,893	1,084,588

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正（「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年12月2日 法律第114号）、「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成23年12月2日 政令第379号）および「法人税法施行規則の一部を改正する省令」（平成23年12月2日 財務省令第86号）並びに「減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令」（平成24年1月25日 財務省令第10号））に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産の減価償却の方法を、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(7) 表示方法の変更

該当事項はありません。

(8) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(9) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、射出成形用精密金型及び精密成形品等の製造・販売に関連した事業活動を行う5社から構成されており、「射出成形用精密金型及び成形システム事業」及び「精密成形品その他事業」の2つを報告セグメントとしております。

「射出成形用精密金型及び成形システム事業」は、射出成形用精密金型の製造販売並びに当該金型と射出成形機等の成形周辺装置を組み合わせたシステムの製造販売をしております。「精密成形品その他事業」は、精密成形品その他の製造販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,460,482	3,351,708	5,812,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,739	—	17,739
計	2,478,221	3,351,708	5,829,930
セグメント利益	34,002	145,734	179,736
セグメント資産	2,307,474	2,408,549	4,716,023
その他の項目			
減価償却費	131,271	209,363	340,635
減損損失	—	1,815	1,815
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	79,753	132,221	211,974

当連結会計年度（自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,918,306	2,531,009	4,449,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,360	—	15,360
計	1,933,666	2,531,009	4,464,676
セグメント利益	△54,046	84,851	30,805
セグメント資産	2,226,559	2,782,881	5,009,440
その他の項目			
減価償却費	106,358	138,818	245,177
減損損失	5,492	—	5,492
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	119,404	441,031	560,436

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,829,930	4,464,676
セグメント間取引消去	△17,739	△15,360
連結財務諸表の売上高	5,812,190	4,449,316

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	179,736	30,805
セグメント間取引消去	△1,737	△5,975
連結財務諸表の営業利益	177,999	24,829

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,716,023	5,009,440
セグメント間取引消去	△17,907	△15,053
全社資産（注）	1,104,752	657,423
連結財務諸表の資産合計	5,802,868	5,651,810

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余資運用(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表 計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	340,635	245,177	6,217	21,222	346,852	266,400
減損損失	1,815	5,492	—	—	1,815	5,492
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	211,974	560,436	2,829	23,540	214,804	583,976

b. 関連情報

前連結会計年度（自平成23年1月1日 至平成23年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
3,048,664	1,699,143	1,030,065	34,317	5,812,190

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	合計
843,030	946,236	343,016	2,132,284

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
2,392,116	1,490,171	466,899	100,129	4,449,316

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	合計
776,046	1,022,457	609,753	2,408,257

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成23年1月1日 至平成23年12月31日）

(単位：千円)

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
減損損失	—	1,815	1,815

当連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

(単位：千円)

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
減損損失	5,492	—	5,492

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自平成23年1月1日 至平成23年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自平成23年1月1日 至平成23年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
1株当たり純資産額 59円 86銭	1株当たり純資産額 114円 45銭
1株当たり当期純利益金額 0円 98銭	1株当たり当期純利益金額 33円 46銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (千円)	6,644	227,865
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	6,644	227,865
期中平均株式数 (株)	6,809,751	6,809,721

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

- ・新任取締役候補 (会社法第2条第15号に規定する社外取締役)
高橋 秀昭 (現 会社法第2条第16号に規定する社外監査役)
- ・退任予定取締役
鈴木 邦明 (現 会社法第2条第15号に規定する社外取締役)
- ・新任監査役候補
(常 勤) 菅 一明 (現 営業本部エキスパート)
- ・新任監査役候補 (会社法第2条第16号に規定する社外監査役)
橋本 豊嗣 (現 一般社団法人 大阪中小企業診断士会 理事ほか)
- ・退任予定監査役
(常 勤) 坪田 実
高橋 秀昭 (現 会社法第2条第16号に規定する社外監査役)

③ 異動予定日

平成25年3月26日